

令和 2 年度

「エンゲージド・ラーニングに関する調査」
報告書

東北大学教育学研究科

李 敏

令和 3 年 3 月

1. 趣旨目的

「エンゲージド・ラーニングに関する調査」は、学習者の主体的に学習と研究への関与状況を把握し、またその効果について測定する内容である。この調査を通して、東北大学大学院教育学研究科・教育学部がより充実した教育と研究を提供するために活用しようとするものである。

2. 調査時期と方法

令和2年11月13日～12月25日

インターネット（WEB）調査

3. 回収状況

(1) 全体

区分	対象学生数	有効回答者数	有効回答率
学 部	304	82	27.0%
大学院	84	40	47.6%

注：回答者の中には博士課程の学生が1名含まれている。有効者回答者数には計上されていないが、各調査項目についての集計では、大学院のグループに入れて集計される。

(2) 学部と大学院生（修士）

区 分	男性		女性		合計	
学 部	37	45.1%	45	54.9%	82	100.0%
大学院（修士）	20	50.0%	20	50.0%	40	100.0%
大学院（博士）			1	100.0%	1	100.0%

(3) コース×学年

<学部>

区 分	1年生		2年生		3年生		4年生		合計	
教育学コース			8	28.6%	6	21.4%	14	50.0%	28	100.0%
教育心理学コース			6	17.1%	9	26%	20	57.1%	35	100.0%
未定	19	100.0%							19	100.0%
合計	19	23.2%	14	17.1%	15	18.3%	34	41.5%	82	100.0%

<大学院>

区 分	修士1年生		修士2年生		博士1年生		合計	
生涯教育科学コース	4	66.7%	1	16.7%	1	16.7%	6	100.0%
教育政策科学コース	7	58.3%	5	41.7%			12	100.0%
グローバル共生教育論コース	3	60.0%	2	40.0%			5	100.0%
教育情報アセスメントコース	6	54.5%	5	45.5%			11	100.0%
教育心理学コース	2	50.0%	2	50.0%			4	100.0%
臨床心理学コース	2	66.7%	1	33.3%			3	100.0%
合計	25	61.0%	16	39.0%			41	100.0%

4. 調査内容

調査内容	調査項目	説明
属性	1. 性別 2. コース 3. 学年	
受講した授業の特徴	4.	授業内のエンゲージド・ラーニング（双方向的授業）
授業外のエンゲージド・ラーニングの参与程度	5.	授業外のエンゲージド・ラーニング 自主的学習 ボランティア コミュニティーへの参加 企業への参加 グローバル活動への参加
エンゲージド・ラーニングの効果	6.	専門知識 教養知識 汎用能力 社会人能力
	7.	成績 学籍番号と紐付き

5. 結果概要

注：解答選択の実数については、別添資料編参照

（1）授業内のエンゲージド・ラーニング（双方向的授業）

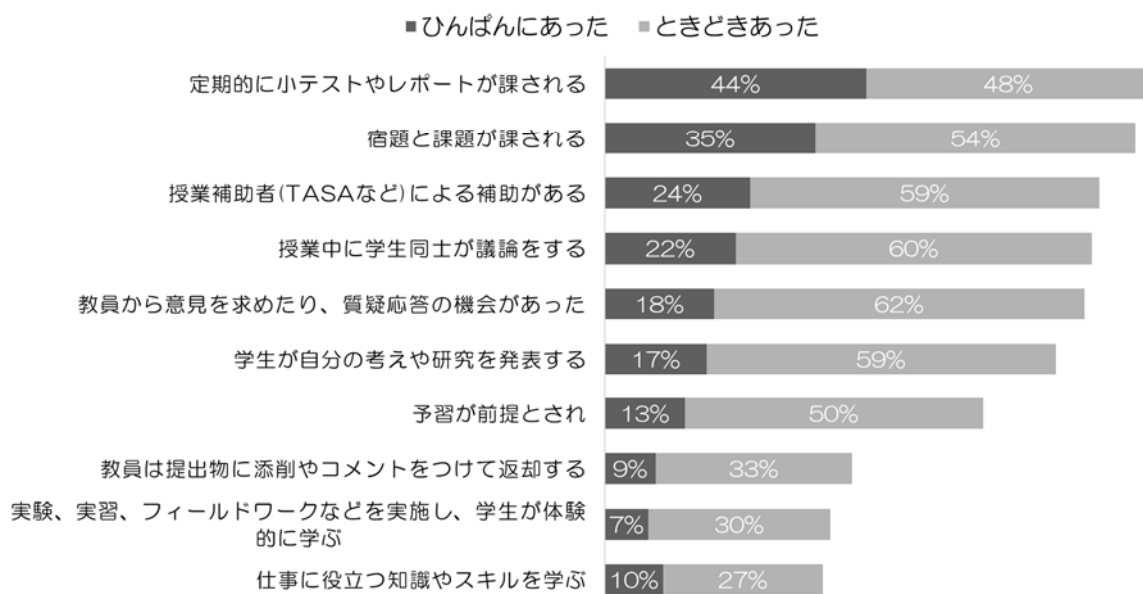
問4：あなたが受講した授業には、次のようなことがどのくらいありましたか。

学部においては、宿題、課題（35%）、小テスト及びレポートが課される（44%）授業等については「ひんばんにあった」という割合が高かったが、提出物に添削やコメントをつけて返却することについては割合が低かった（「ひんばんにあった」9%、「ときどきあった」33%）。学生による発表、学生同士の議論、及び学生による発表もある程度行われている。

大学院においては、院生が研究発表をしたり（「ひんばんにあった」68%）、教員との意見交換を行ったりするような形式の授業（63%）が中心であるという特徴が見受けられる。課題をひんばんに出す授業が半数以上（51%）を超えており、教員による添削とコメントをもらう割合も学部より高くなっている（「ひんばんにあった」37%、「ときどきあった」37%）。そのほか、授業中に学生同士の交流、授業外の予習復習、課題、レポートの完成などの活動の頻度も学部より高くなっている。ゼミ中心の授業及び研究室教育によるこまめな指導という大学院教育の特徴を反映されている回答である。

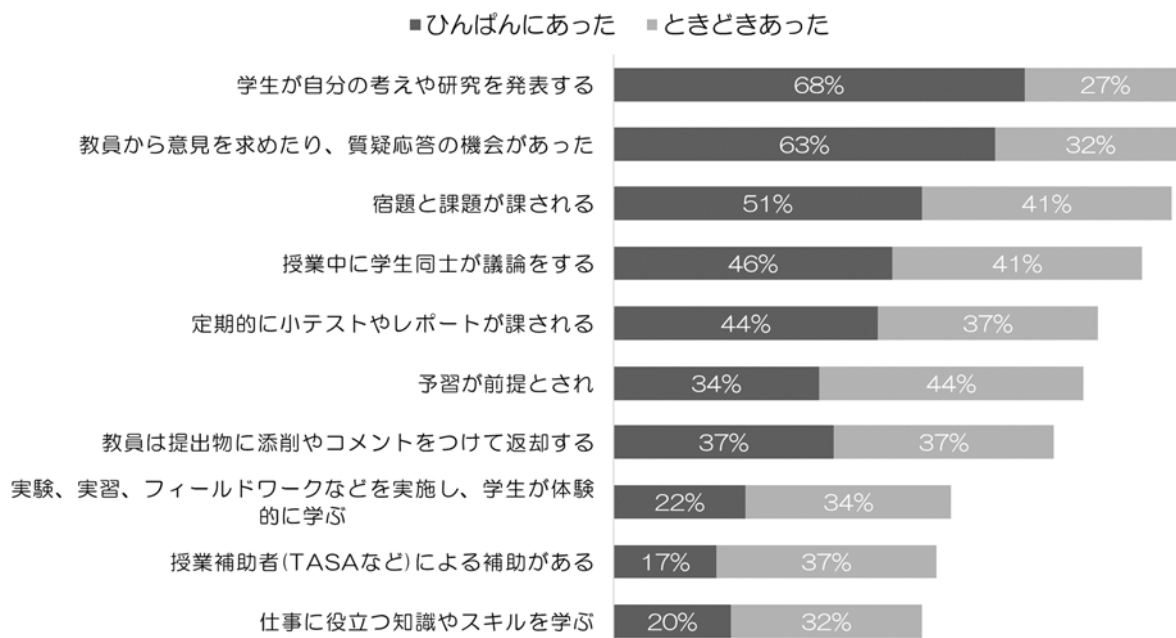
<学部>

〔4〕あなたが受講した授業には、次のようなことがどのくらいありましたか
(学部)



<大学院>

〔4〕あなたが受講した授業には、次のようなことがどのくらいありましたか
(大学院)



(2) 授業外のエンゲージド・ラーニング

問 5：入学以来、あなたは次のことをどれくらいしましたか（オンライン参加も含む）。

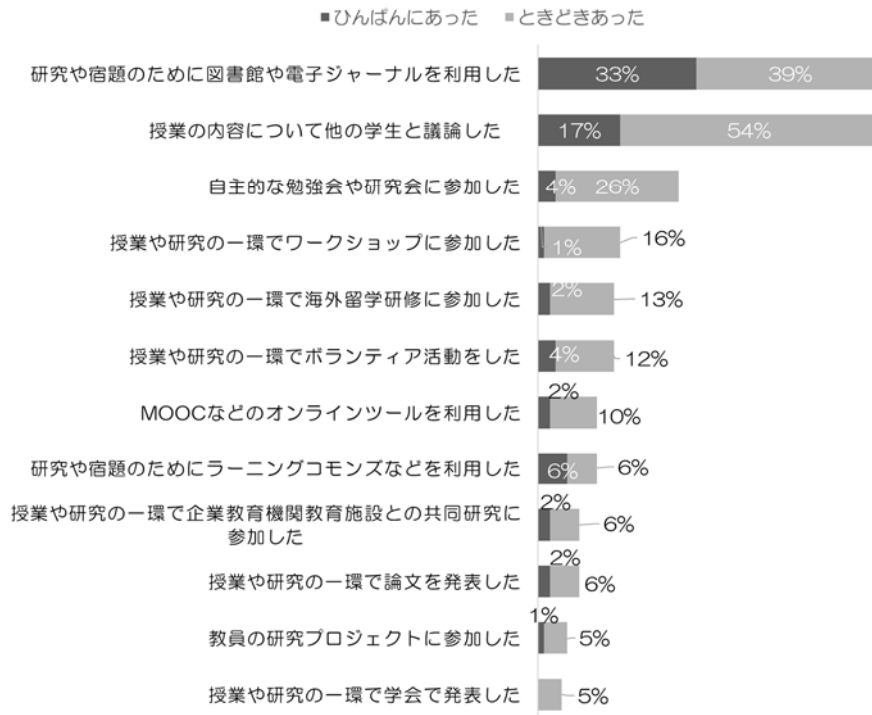
大学院と比べ、学部における授業外の各種エンゲージド・ラーニングの程度がまだ低いということが見られる。「研究や宿題のために図書館や電子ジャーナルを利用した」学生が「ひんばんにあった」学生は33%であり、「ときどきあった」割合は39%となっている。授業の内容について他の学生と常に議論した学生が17%にとどまり、他の共同研究、ボランティア活動、学内施設の利用などもさほど活発ではない。

大学院においては、授業外のエンゲージド・ラーニングが活発的に行われている結果が見られる。特に院生の73%がよく図書館と電子ジャーナルを利用している。そのほか、授業の内容について他の院生と議論したり、自主的な勉強会や研究会にひんばんに参加したりした院生がそれぞれ3割程度いる。注目すべきは「MOOCなどのオンラインツールを利用した」院生は半数近くの49%に達し、このうち17%は使う頻度が高いという新たなツールを使いこなした学生が一定数いることである。

学部と大学院における授業外のエンゲージド・ラーニングの差が生じたのは、学生の意識など主観的な原因が考えられるほか、授業の性質、講義の形式、関係情報の獲得機会、さらに関係資源へのアクセス機会が異なるという制度的原因もあるかもしれない。

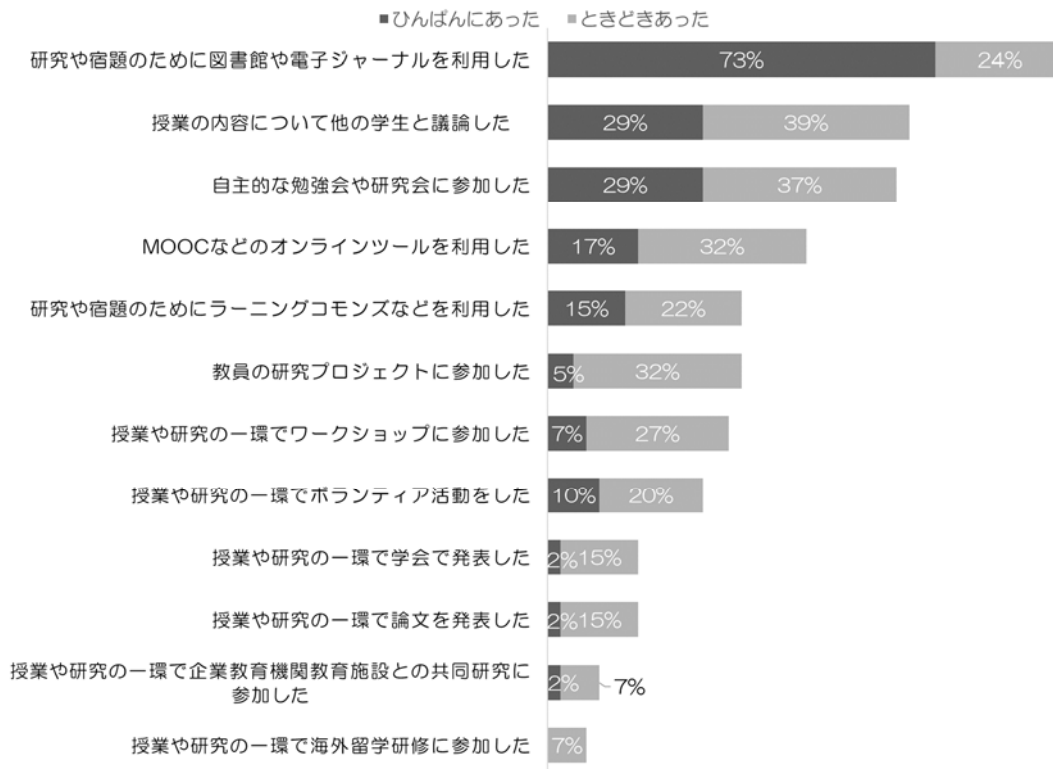
<学部>

〔5〕入学以来、あなたは次のことをどれくらいしましたか (オンライン参加も含む) (学部)



<大学院>

〔5〕入学以来、あなたは次のことをどれくらいしましたか (オンライン参加も含む) (大学院)



(3) エンゲージド・ラーニングの効果

①増加した知識と能力

問6：入学時と比べて、あなたの知識や能力はどの程度変化しましたか。

学部においては、入学時と比べて、専門知識と教養知識の増加が多いという回答はある程度予想通りであるが（「大きく増えた＋増えた」94%、88%）、「コンピュータの操作能力」が増加したとの回答の高さが特徴的である。高校と異なる学習方式およびオンライン授業の普及によって、コンピュータの能力が向上したからだと推測される。また、「批判的に考える能力」、「文章表現の能力」などのような大学での学習のために不可欠なアカデミック能力が「大きく増加した」との回答も24%に達している。グローバル、国民が直面する問題、さらに地域社会が直面する問題の理解度の増加も大きい。

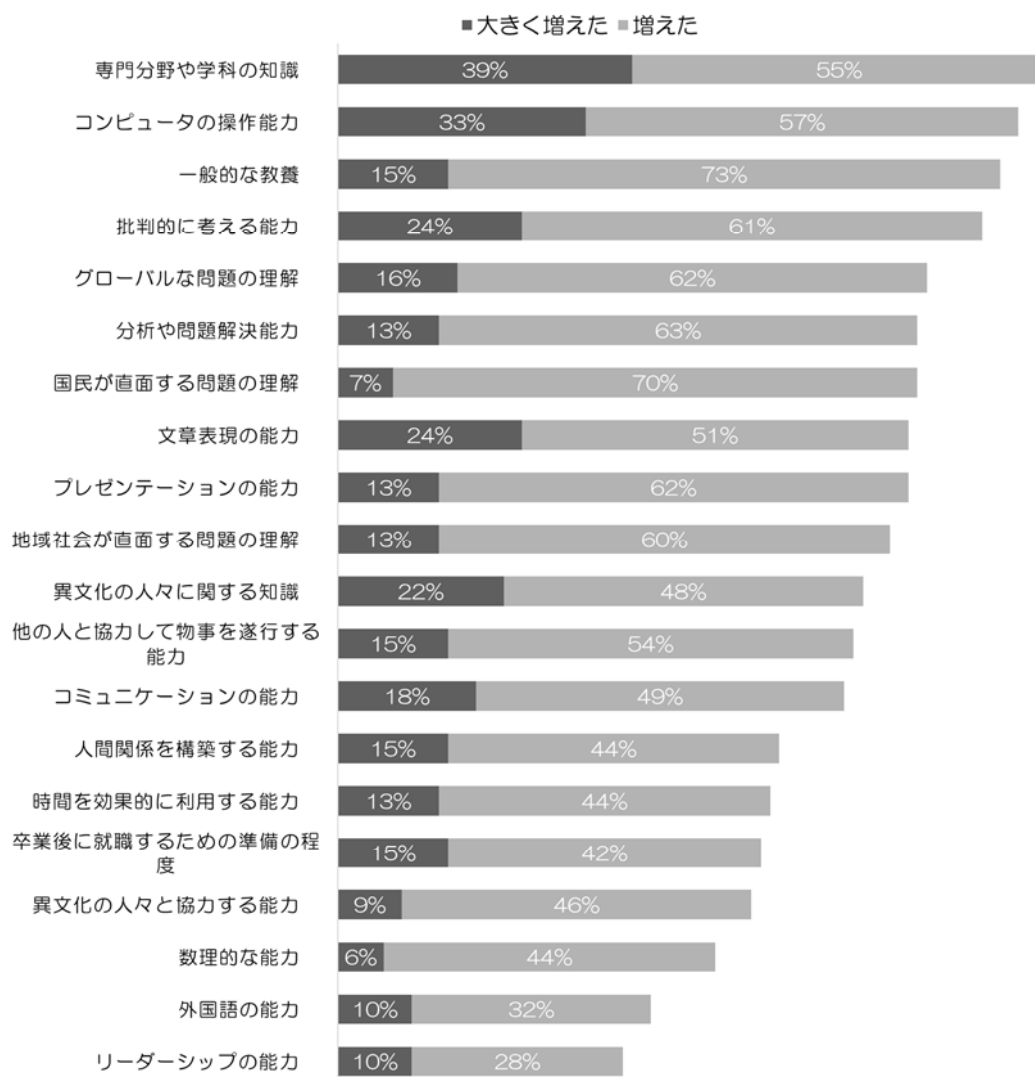
大学院においては、すべての能力の増加が学部より高いという結果が見られる。専門知識、プレゼンテーションの能力、批判的に考える能力、さらに文章表現の能力などのようなアカデミック能力が「大きく増加した」という回答が特に多く（68%、49%、37%、37%）、大学院教育の効果が如実に現れた結果と考えられる。

また、国際社会（異文化）、日本社会、地域社会に関する問題の理解度の増加も目立つ。そのほかは、時間を効果的に利用する能力、コミュニケーション能力、人間関係の構築などの汎用能力、社会人能力も一定の程度増加している。

学部生と大学院生の知識と能力の増加の項目に関する相違は、学部と大学院教育の内容と方式が異なることが原因だと考えられるが、回答者それぞれの入学時点の知識と能力が初期値と想定されているため、増加の程度が高くななくても、個人保有の知識と能力の絶対値が高いということもありうる。

<学部>

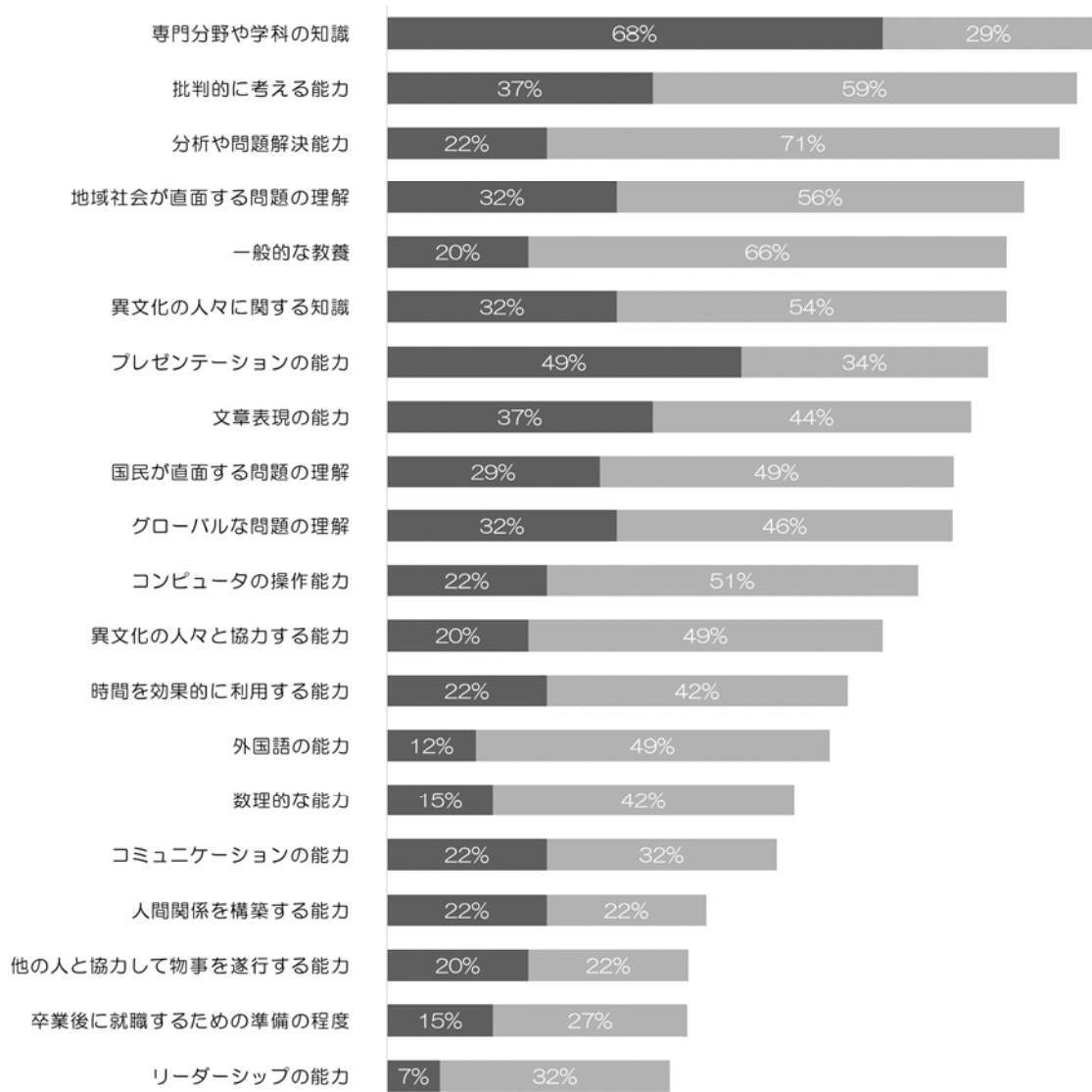
入学時と比べて、あなたの知識や能力はどの程度変化しましたか。
(学部)



＜大学院＞

入学時と比べて、あなたの知識や能力はどの程度変化しましたか。
(大学院)

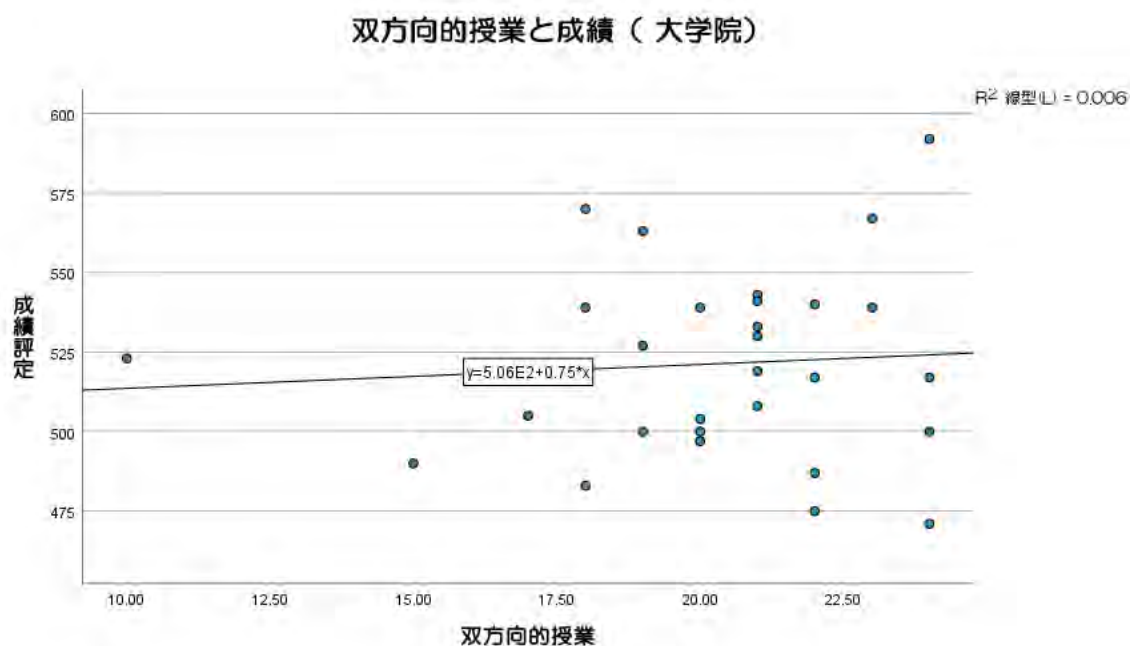
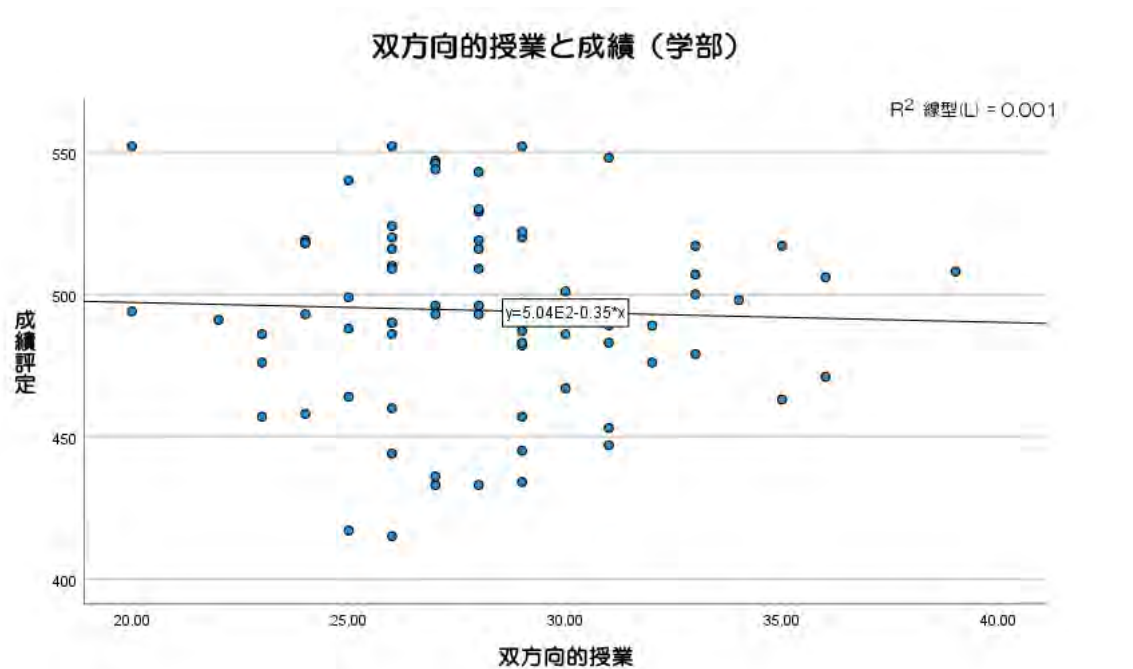
■大きく増えた ■増えた



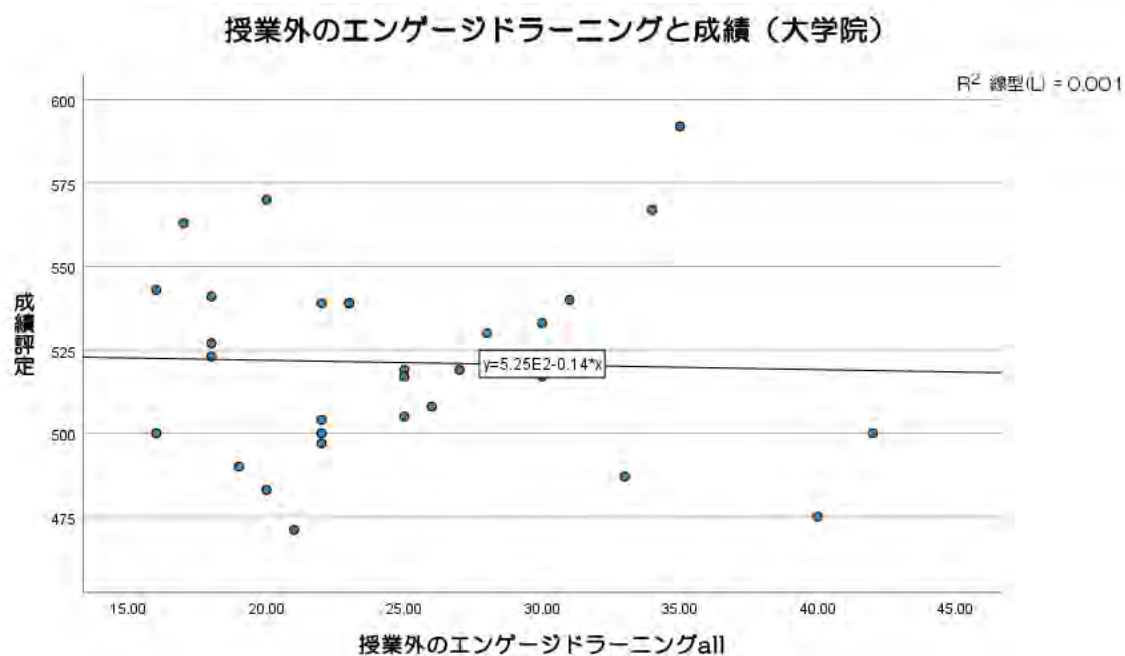
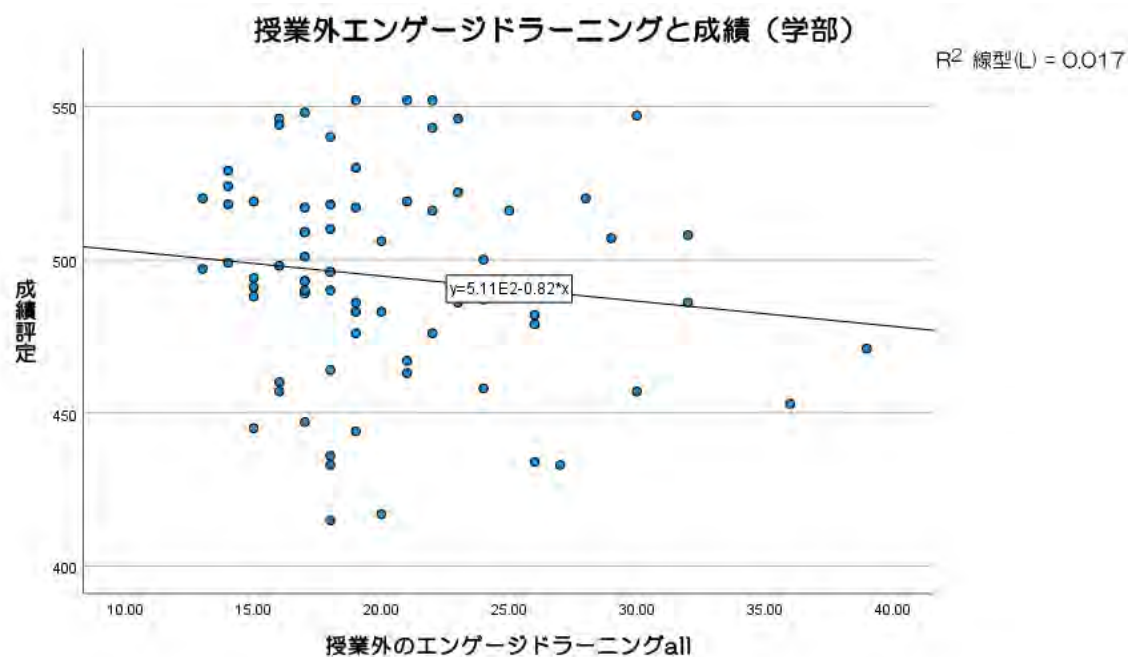
②授業内外のエンゲージド・ラーニングと成績との関係

学部と大学院においては、授業内のエンゲージド・ラーニング（双方向的授業）の総得点（問4の10項目の得点合計）および授業外のエンゲージド・ラーニングの総得点（問5の12項目の得点合計）と成績との相関を求めてみたところ、両者の間には特に相関が見られなかった。

<授業内のエンゲージド・ラーニング（双方向的授業）>



<授業外のエンゲージド・ラーニング>



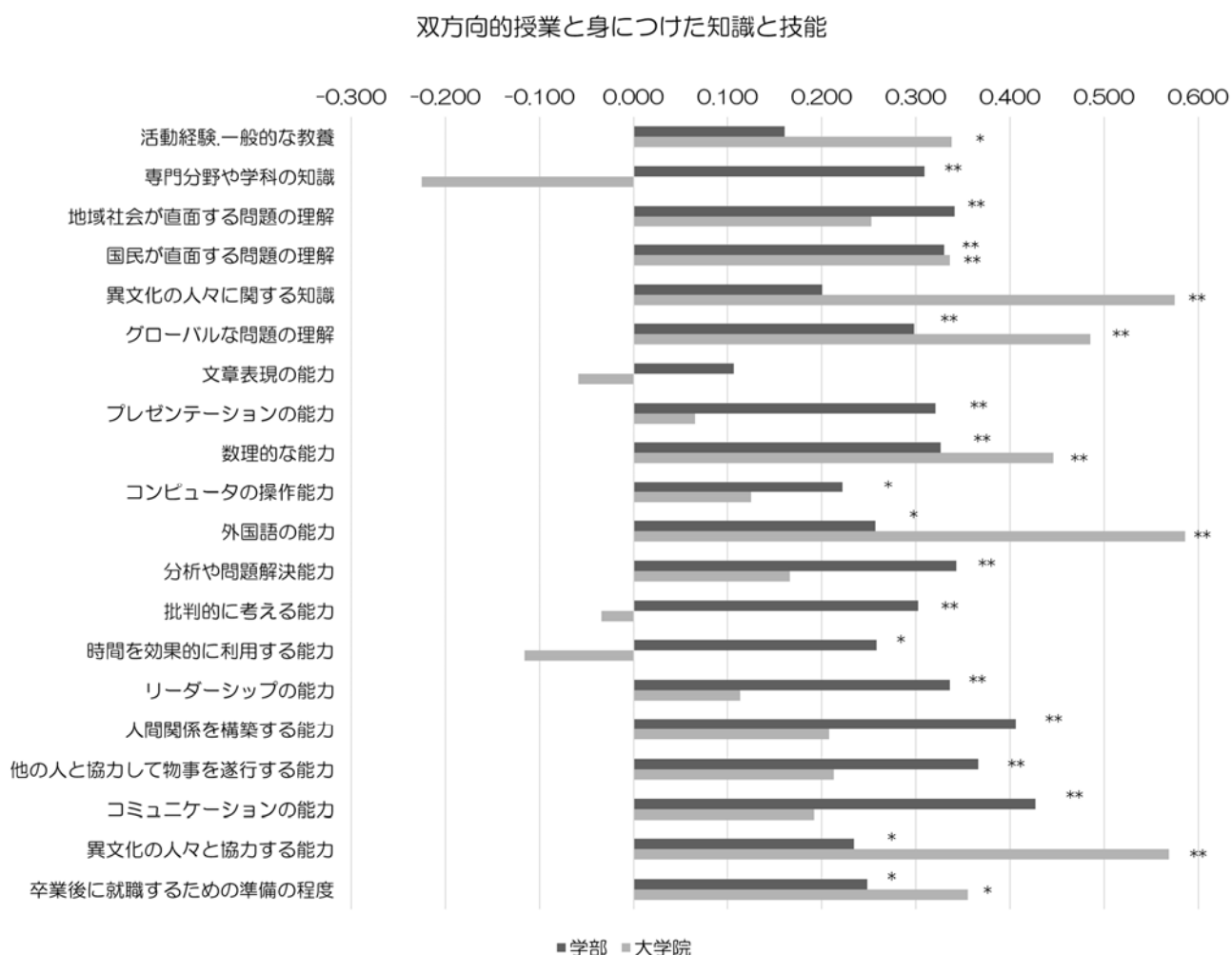
③授業内外のエンゲージド・ラーニングと成績と知識能力の獲得

＜授業内のエンゲージド・ラーニング（双方向的授業）＞

授業内のエンゲージド・ラーニング（双方向的授業）の総得点と身につけた知識と能力（問6）の相関を求めたところ、学部と大学院において獲得した知識と能力との関係が異なるような結果を示している。

学部においては、授業内のエンゲージド・ラーニング（双方向的授業）が「専門分野や学科の知識」、「プレゼンテーションの能力」、「コンピュータの操作能力」、「分析や問題解決能力」、「批判的に考える能力」、「時間を効果的に利用する能力」、「リーダーシップの能力」、「人間関係を構築する能力」、「他の人と協力して物事を遂行する能力」、「コミュニケーションの能力」などのような学習方法の獲得、汎用能力と社会人能力の獲得と強い相関が確認できる。

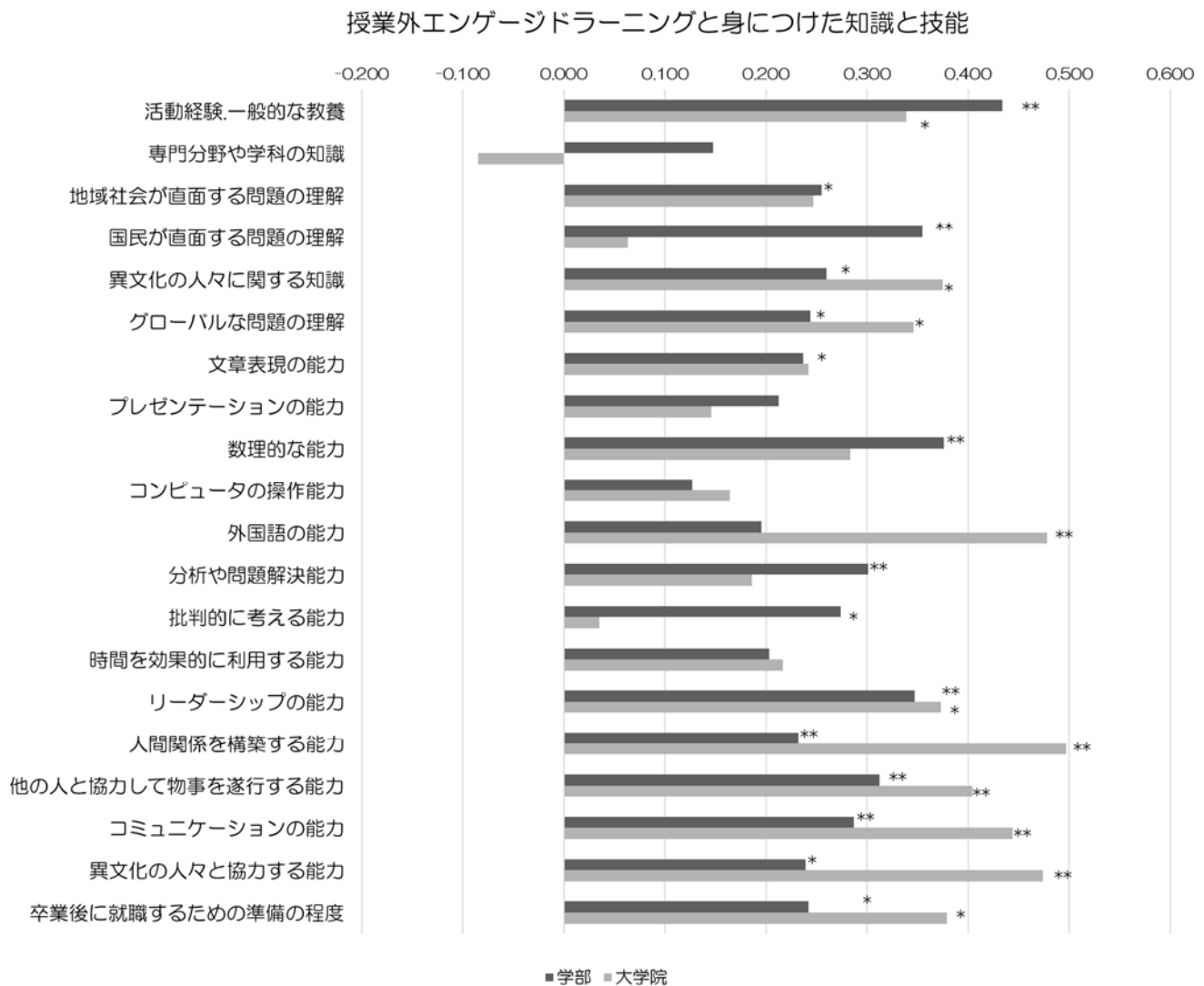
大学院においては、双方向的授業が専門知識よりも、「一般的教養」の獲得と相関が見られる。また、「異文化の人々に関する知識」、「グローバルな問題の理解」、「外国語の能力」、「異文化の人々と協力する能力」とは相関関係があり、かつ相関係数が高い。大学院教育の国際化への効果であると評価できる。



* : $p < 0.05$, ** : $p < 0.01$ (両側)

＜授業外エンゲージド・ラーニング＞

授業外のエンゲージド・ラーニング（双方向的授業）の総得点と身につけた知識と能力（問6）との相関を求めたところ、学部と大学院において獲得した知識と能力との関係が下記の通りである。大学院と比べ、学部においては、授業外のエンゲージド・ラーニングは「一般的教養」のほか、「国民が直面する問題の理解」、「数理的な能力」、「分析や問題解決能力」、「批判的に考える能力」の増加と相関が大きい。一方、大学院においては、授業外のエンゲージド・ラーニングは「異文化の人々に関する知識」、「グローバルな問題の理解」、「外国語の能力」、「異文化の人々と協力する能力」といった国際化に関する項目のほか、「人間関係を構築する能力」、「他の人と協力して物事を遂行する能力」、「コミュニケーションの能力」、「卒業後に就職するための準備の程度」といった社会人能力の増加と相関が強い。授業外のエンゲージド・ラーニングの内容と方式の違いのほか、能力の初期値の相違による結果だと推測できる。



* : $p < 0.05$, ** : $p < 0.01$ (両側)

「エンゲージド・ラーニングに関する調査」

調査表

エンゲージド・ラーニングに関する調査

調査ご協力のお願い

効果的な学習と研究は、教員からの一方的な指示を待ち、受動的に行うものではなく、学習者による主体的な関与が不可欠です。本調査は、皆さんが主体的に学習と研究への関与状況およびその効果について調査する内容です。調査の結果は、本学部・研究科が皆さんにより充実した教育と研究を提供するために活用していくものになりますので、ぜひともご協力よろしくお願いいたします。

回答内容は統計的に処理され、個人が特定できる情報として公表されることはありません。また、エンゲージド・ラーニングの効果を測定する方法として、調査結果を皆さんの成績と紐付けることを予定していますが、個人情報の保護については最大限に留意します。

問合せ : li.min.d4@tohoku.ac.jp (李 敏)

学籍番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--

- 〔1〕 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性

- 〔2〕【以下は学部生に回答をお願いします。】

- 2.1. あなたの所属するコース名をお教えてください。

1. 教育学コース 2. 教育心理学コース

- 2.2. あなたの学年をお教えてください。

1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生 4. 4年生

- 〔3〕【以下は大学院生（修士課程）に回答をお願いします】

- 3.1. あなたの所属するコース名をお教えてください。

1. 生涯教育科学コース
2. 教育政策科学コース
3. グローバル共生教育論コース
4. 教育情報アセスメントコース
5. 教育心理学コース
6. 臨床心理学コース

- 3.2. あなたの学年をお教えてください。

1. 1年生 2. 2年生

以下は教育学部、あるいは教育学研究科に進学してからの経験を念頭に入れてお答えください。

- 〔4〕あなたが受講した授業には、次のようなことがどのくらいありましたか。

		ひんぱん にあった	ときどき あった	あまり なかった	まったく なかった
1.	学生が自分の考えや研究を発表する	..4..	..3..	..2..	..1..
2.	授業中に学生同士が議論をする	..4..	..3..	..2..	..1..
3.	教員から意見を求めたり、質疑応答の機会があった	..4..	..3..	..2..	..1..
4.	教員は提出物に添削やコメントをつけて返却する・	..4..	..3..	..2..	..1..
5.	実験、実習、フィールドワークなどを実施し、学生 が体験的に学ぶ	..4..	..3..	..2..	..1..
6.	仕事に役立つ知識やスキルを学ぶ	..4..	..3..	..2..	..1..

7.	授業補助者(TA・SA など)による補助がある	・・・	..4..	..3..	..2..	..1..
8.	定期的に小テストやレポートが課される		..4..	..3..	..2..	..1..
9.	予習が前提とされる		..4..	..3..	..2..	..1..
10.	宿題と課題が課される		..4..	..3..	..2..	..1..

〔5〕入学以来、あなたは次のことをどれくらいしましたか（オンライン参加も含む）。

	ひんばん にあった	ときどき あった	あまり なかつ た	まった く なかつ た
1. 自主的な勉強会や研究会に参加した	..4..	..3..	..2..	..1..
2. MOOC などのオンラインツールを利用した	..4..	..3..	..2..	..1..
3. 研究や宿題のために図書館や電子ジャーナルを利用した	..4..	..3..	..2..	..1..
4. 研究や宿題のためにラーニングコモンズなどを利用した	..4..	..3..	..2..	..1..
5. 授業の内容について他の学生と議論した	..4..	..3..	..2..	..1..
6. 教員の研究プロジェクトに参加した	..4..	..3..	..2..	..1..
7. 授業や研究の一環でボランティア活動をした	..4..	..3..	..2..	..1..
8. 授業や研究の一環でワークショップに参加した	..4..	..3..	..2..	..1..
9. 授業や研究の一環で企業・教育機関・教育施設との共同研究に参加した	..4..	..3..	..2..	..1..
10. 授業や研究の一環で海外留学・研修に参加した	..4..	..3..	..2..	..1..
11. 授業や研究の一環で学会で発表した	..4..	..3..	..2..	..1..
12. 授業や研究の一環で論文を発表した	..4..	..3..	..2..	..1..

〔6〕入学時と比べて、あなたの知識や能力はどの程度変化しましたか。

	大きく 増えた	増えた	変化 なし	減った	大きく 減った
1. 一般的な教養	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
2. 専門分野や学科の知識	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
3. 地域社会が直面する問題の理解	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
4. 国民が直面する問題の理解	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
5. 異文化の人々に関する知識	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
6. グローバルな問題の理解	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
7. 文章表現の能力	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
8. プレゼンテーションの能力	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
9. 数理的な能力	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
10. コンピュータの操作能力	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
11. 外国語の能力	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
12. 分析や問題解決能力	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
13. 批判的に考える能力	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
14. 時間を効果的に利用する能力	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
15. リーダーシップの能力	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
16. 人間関係を構築する能力	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
17. 他の人と協力して物事を遂行する能力	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
18. コミュニケーションの能力	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
19. 異文化の人々と協力する能力	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..
20. 卒業後に就職するための準備の程度	..5..	..4..	..3..	..2..	..1..

別添

資料編

令和2年度エンゲージド・ラーニングに関する調査（学部）

全体の回答状況

〔1〕概況：

対象学生数	有効 回答者数	有効回答率
304	82	27.0%

〔2〕性別：

区 分	男性	女性	合計
学部	37 45.1%	45 54.9%	82 100.0%

〔3〕コース×学年

区 分	1年生	2年生	3年生	4年生	合計
教育学コース		8 28.6%	6 21.4%	14 50.0%	28 100.0%
教育心理学コース		6 17.1%	9 26%	20 57.1%	35 100.0%
未定	19 100.0%				19 100.0%
合計	19 23.2%	14 17.1%	15 18.3%	34 41.5%	82 100.0%

〔4〕あなたが受講した授業には、次のようなことがどのくらいありましたか。

平均値：ひんばんにあった「4」、ときどきあった「3」、あまりなかった「2」、まったくなかった「1」として算出。

項目①：学生が自分の考えや研究を発表する

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
14 17.1%	48 58.5%	19 23.2%	1 1.2%	2.9

項目②：授業中に学生同士が議論をする

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
18 22.0%	49 59.8%	12 14.6%	3 3.7%	3.0

項目③：教員から意見を求めたり、質疑応答の機会があった

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
15 18.3%	51 62.2%	15 18.3%	1 1.2%	3.0

項目④：教員は提出物に添削やコメントをつけて返却する

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
7 8.5%	27 32.9%	34 41.5%	14 17.1%	2.3

項目⑤：実験、実習、フィールドワークなどを実施し、学生が体験的に学ぶ

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
6 7.3%	25 30.5%	29 35.4%	22 26.8%	2.2

項目⑥：仕事に役立つ知識やスキルを学ぶ

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
8 9.8%	22 26.8%	39 47.6%	13 15.9%	2.3

項目⑦：授業補助者(TASAなど)による補助がある

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
20 24.4%	48 58.5%	12 14.6%	2 2.4%	3.0

項目⑧：定期的な小テストやレポートが課される

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
36 43.9%	39 47.6%	6 7.3%	1 1.2%	3.3

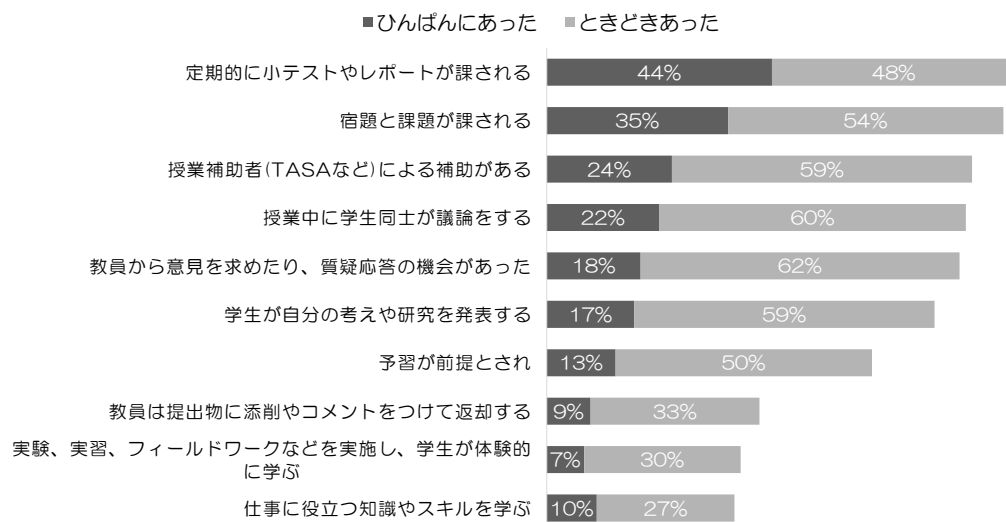
項目⑨：予習が前提とされる

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
11 13.4%	41 50.0%	26 31.7%	4 4.9%	2.7

項目⑩：宿題と課題が課される

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
29 35.4%	44 53.7%	9 11.0%		3.2

〔4〕あなたが受講した授業には、次のようなことがどのくらいありましたか
(学部)



〔5〕入学以来、あなたは次のことをどれくらいしましたか（オンライン参加も含む）

平均値：ひんばんにあった「4」、ときどきあった「3」、あまりなかった「2」、まったくなかった「1」として算出。

項目①：自主的な勉強会や研究会に参加した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
3 3.7%	21 25.6%	30 36.6%	28 34.1%	2.0

項目②：MOOCなどのオンラインツールを利用した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
2 2.4%	8 9.8%	30 36.6%	42 51.2%	1.6

項目③：研究や宿題のために図書館や電子ジャーナルを利用した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
27 32.9%	32 39.0%	19 23.2%	4 4.9%	3.0

項目④：研究や宿題のためにラーニングコモンズなどを利用した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
5 6.1%	5 6.1%	18 22.0%	54 65.9%	1.5

項目⑤：授業の内容について他の学生と議論した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
14 17.1%	44 53.7%	20 24.4%	4 4.9%	2.8

項目⑥：教員の研究プロジェクトに参加した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
1 1.2%	4 4.9%	19 23.2%	58 70.7%	1.4

項目⑦：授業や研究の一環でボランティア活動をした

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
3 3.7%	10 12.2%	19 23.2%	50 61.0%	1.6

項目⑧：授業や研究の一環でワークショップに参加した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
1 1.2%	13 15.9%	20 24.4%	48 58.5%	1.6

項目⑨：授業や研究の一環で企業教育機関教育施設との共同研究に参加した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
2 2.4%	5 6.1%	12 14.6%	63 76.8%	1.3

項目⑩：授業や研究の一環で海外留学研修に参加した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
2 2.4%	11 13.4%	7 8.5%	62 75.6%	1.4

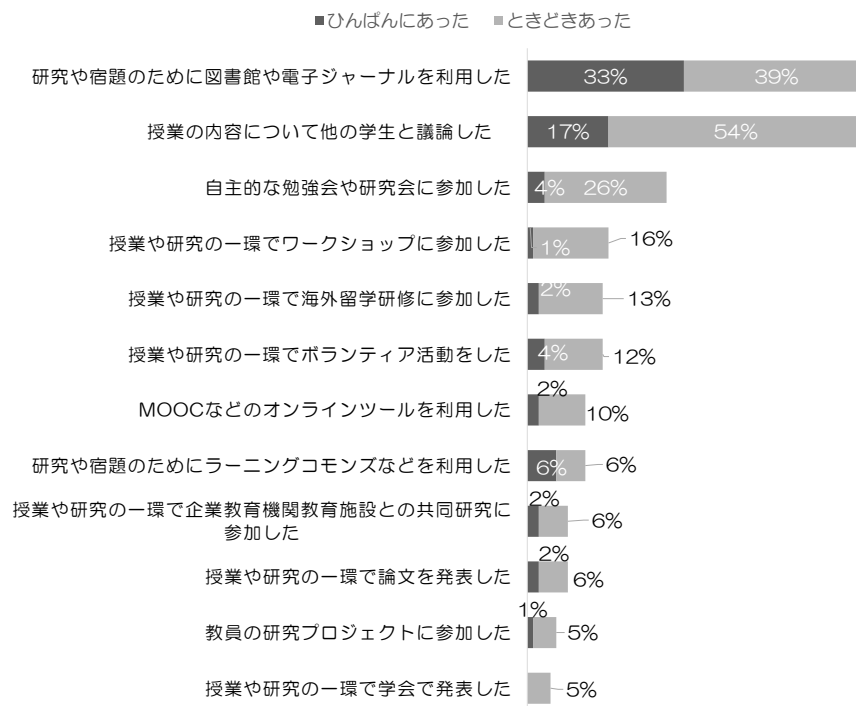
項目⑪：授業や研究の一環で学会で発表した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
	4 4.9%	7 8.5%	71 86.6%	1.2

項目⑫：授業や研究の一環で論文を発表した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
2 2.4%	5 6.1%	11 13.4%	64 78.0%	1.3

〔5〕入学以来、あなたは次のことをどれくらいしましたか
(オンライン参加も含む) (学部)



〔6〕入学時と比べて、あなたの知識や能力はどの程度変化しましたか。

平均値：大きく増えた「5」、増えた「4」、変化なし「3」、減った「2」、大きく減った「1」として算出。

項目①：一般的な教養

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
12 14.6%	60 73.2%	10 12.2%			4.0

項目②：専門分野や学科の知識

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
32 38.6%	45 54.2%	4 4.8%	1 1.2%	1 1.2%	4.3

項目③：地域社会が直面する問題の理解

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
11 13.4%	49 59.8%	19 23.2%	3 3.7%		3.8

項目④：国民が直面する問題の理解

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
6 7.3%	57 69.5%	17 20.7%	2 2.4%		3.8

項目⑤：異文化の人々に関する知識

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
18 22.0%	39 47.6%	24 29.3%	1 1.2%		3.9

項目⑥：グローバルな問題の理解

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
13 15.9%	51 62.2%	16 19.5%	2 2.4%		3.9

項目⑦：文章表現の能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
20 24.4%	42 51.2%	19 23.2%	1 1.2%		4.0

項目⑧：プレゼンテーションの能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
11 13.4%	51 62.2%	19 23.2%	1 1.2%		3.9

項目⑨：数理的な能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
5 6.2%	36 44.4%	28 34.6%	12 14.8%		3.4

項目⑩：コンピュータの操作能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
27 32.9%	47 57.3%	6 7.3%	2 2.4%		4.2

項目⑪：外国語の能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
8 9.8%	26 31.7%	37 45.1%	9 11.0%	2 2.4%	3.4

項目⑫：分析や問題解決能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
11 13.4%	52 63.4%	18 22.0%		1 1.2%	3.9

項目⑬：批判的に考える能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
20 24.4%	50 61.0%	11 13.4%	1 1.2%		4.1

項目⑭：時間を効果的に利用する能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
11 13.4%	36 43.9%	30 36.6%	5 6.1%		3.6

項目⑮：リーダーシップの能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
8 9.8%	23 28.0%	44 53.7%	6 7.3%	1 1.2%	3.4

項目⑯：人間関係を構築する能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
12 14.6%	36 43.9%	30 36.6%	4 4.9%		3.7

項目⑰：他の人と協力して物事を遂行する能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
12 14.6%	44 53.7%	22 26.8%	4 4.9%		3.8

項目⑱：コミュニケーションの能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
15 18.3%	40 48.8%	23 28.0%	3 3.7%	1 1.2%	3.8

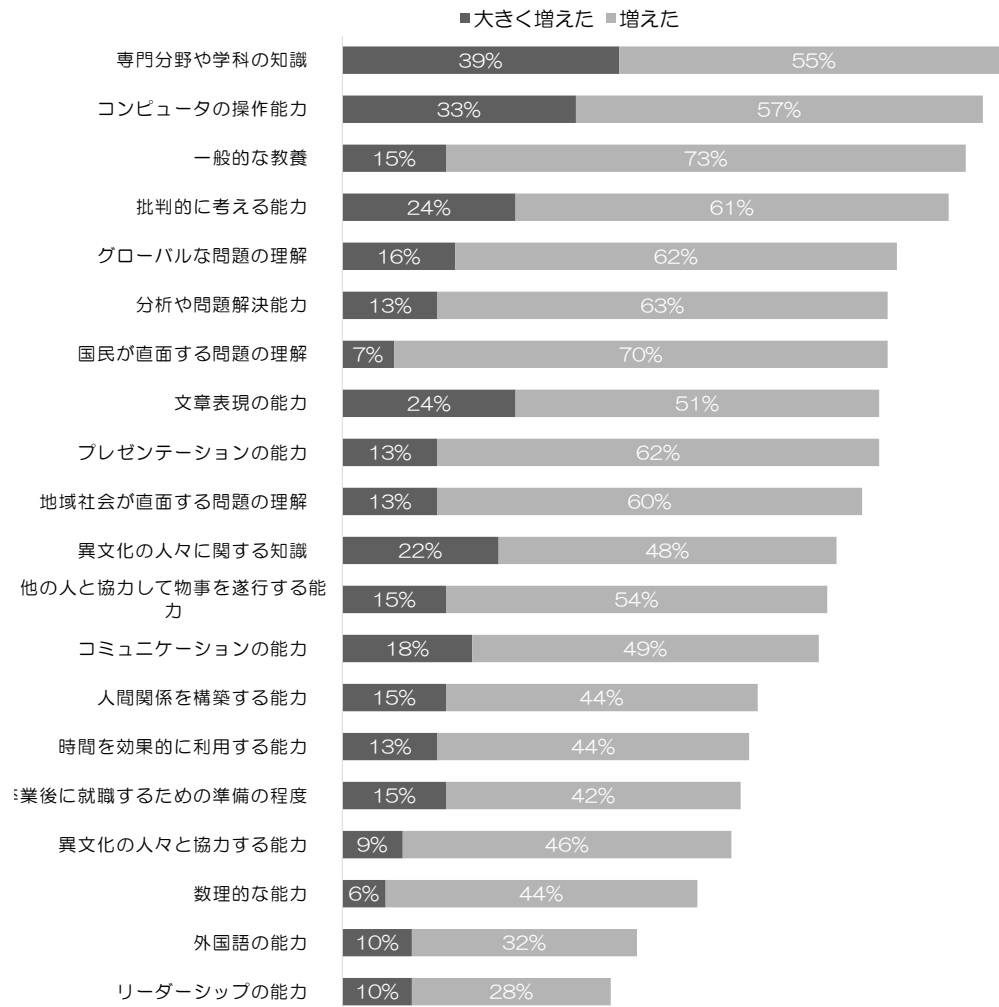
項目⑲：異文化の人々と協定する能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
7 8.5%	38 46.3%	33 40.2%	4 4.9%		3.6

項目⑳：卒業後に就職するための準備の程度

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
12 14.6%	34 41.5%	36 43.9%			3.7

入学時と比べて、あなたの知識や能力はどの程度変化しましたか。
(学部)



令和2年度エンゲージド・ラーニングに関する調査（大学院）

全体の回答状況

〔1〕概況：

対象学生数	有効回答者数	有効回答率
84	40	47.6%

注：回答者の中には博士課程の学生が1名含まれているが、大学院全体の集計には入れない。

〔2〕性別：

区 分	男性		女性		合計	
大学院（修士）	20	50.0%	20	50.0%	40	100.0%
大学院（博士）			1	100.0%	1	100.0%

〔3〕コース×学年

区 分	修士1年生		修士2年生		博士1年生		合計	
生涯教育科学コース	4	66.7%	1	16.7%	1	16.7%	6	100.0%
教育政策科学コース	7	58.3%	5	41.7%			12	100.0%
グローバル共生教育論コース	3	60.0%	2	40.0%			5	100.0%
教育情報アセスメントコース	6	54.5%	5	45.5%			11	100.0%
教育心理学コース	2	50.0%	2	50.0%			4	100.0%
臨床心理学コース	2	66.7%	1	33.3%			3	100.0%
合計	25	61.0%	16	39.0%			41	100.0%

注：下記の集計では、博士課程1年生の回答を大学院の中で統合して集計する

〔4〕あなたが受講した授業には、次のようなことがどのくらいありましたか。

平均値：ひんばんにあった「4」、ときどきあった「3」、あまりなかった「2」、まったくなかった「1」として算出。

項目①：学生が自分の考えや研究を発表する

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
28 68.3%	11 26.8%	2 4.9%		3.6

項目②：授業中に学生同士が議論をする

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
19 46.3%	17 41.5%	5 12.2%		3.3

項目③：教員から意見を求めたり、質疑応答の機会があった

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
26 63.4%	13 31.7%		2 4.9%	3.5

項目④：教員は提出物に添削やコメントをつけて返却する

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
15 36.6%	15 36.6%	5 12.2%	6 14.6%	3.0

項目⑤：実験、実習、フィールドワークなどを実施し、学生が体験的に学ぶ

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
9 22.0%	14 34.1%	10 24.4%	8 19.5%	2.6

項目⑥：仕事に役立つ知識やスキルを学ぶ

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
8 19.5%	13 31.7%	14 34.1%	6 14.6%	2.6

項目⑦：授業補助者(TASAなど)による補助がある

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
7 17.1%	15 36.6%	9 22.0%	10 24.4%	2.5

項目⑧：定期的に小テストやレポートが課される

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
18 43.9%	15 36.6%	5 12.2%	3 7.3%	3.2

項目⑨：予習が前提とされる

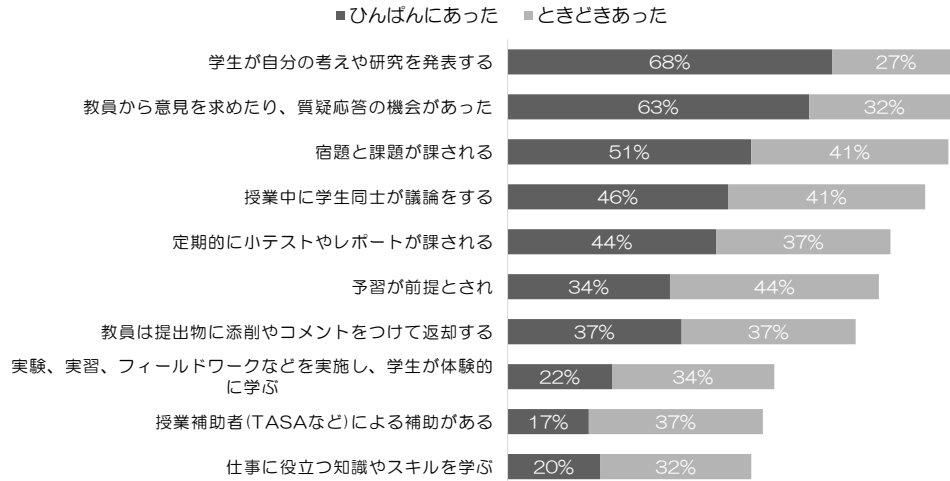
ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
14 34.1%	18 43.9%	7 17.1%	2 4.9%	3.1

項目⑩：宿題と課題が課される

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
21 51.2%	17 41.5%	2 4.9%	1 2.4%	3.4

〔4〕の回答グラフ「ひんばんにあった+ときどきあった」の合計

〔4〕あなたが受講した授業には、次のようなことがどのくらいありましたか
(大学院)



〔5〕入学以来、あなたは次のことをどれくらいしましたか（オンライン参加も含む）

項目①：自主的な勉強会や研究会に参加した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
12 29.3%	15 36.6%	7 17.1%	7 17.1%	2.8

項目②：MOOCなどのオンラインツールを利用した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
7 17.1%	13 31.7%	10 24.4%	11 26.8%	2.4

項目③：研究や宿題のために図書館や電子ジャーナルを利用した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
30 73.2%	10 24.4%	0 0.0%	1 2.4%	3.7

項目④：研究や宿題のためにラーニングコモンズなどを利用した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
6 14.6%	9 22.0%	10 24.4%	16 39.0%	2.1

項目⑤：授業の内容について他の学生と議論した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
12 29.3%	16 39.0%	9 22.0%	4 9.8%	2.9

項目⑥：教員の研究プロジェクトに参加した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
2 4.9%	13 31.7%	10 24.4%	16 39.0%	2.0

項目⑦：授業や研究の一環でボランティア活動をした

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
4 9.8%	8 19.5%	5 12.2%	24 58.5%	1.8

項目⑧：授業や研究の一環でワークショップに参加した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
3 7.3%	11 26.8%	10 24.4%	17 41.5%	2.0

項目⑨：授業や研究の一環で企業教育機関教育施設との共同研究に参加した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
1 2.4%	3 7.3%	9 22.0%	28 68.3%	1.4

項目⑩：授業や研究の一環で海外留学研修に参加した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
	3 7.3%	4 9.8%	34 82.9%	1.2

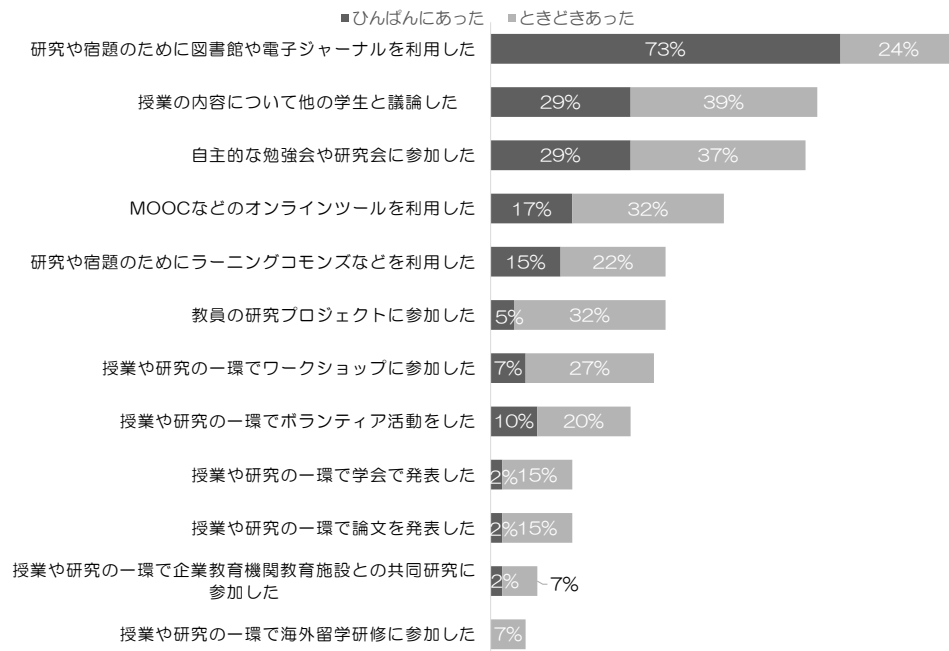
項目⑪：授業や研究の一環で学会で発表した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
1 2.4%	6 14.6%	4 9.8%	30 73.2%	1.5

項目⑫：授業や研究の一環で論文を発表した

ひんばんにあった	ときどきあった	あまりなかった	全くなかった	平均値
1 2.4%	6 14.6%	7 17.1%	27 65.9%	1.5

〔5〕入学以来、あなたは次のことをどれくらいしましたか
(オンライン参加も含む) (大学院)



〔6〕入学時と比べて、あなたの知識や能力はどの程度変化しましたか。

項目①：一般的な教養

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
8 19.5%	27 65.9%	5 12.2%	1 2.4%		4.0

項目②：専門分野や学科の知識

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
28 68.3%	12 29.3%	1 2.4%	0		4.7

項目③：地域社会が直面する問題の理解

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
13 31.7%	23 56.1%	4 9.8%	0	1 2.4%	4.1

項目④：国民が直面する問題の理解

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
12 29.3%	20 48.8%	7 17.1%	1 2.4%	1 2.4%	4.0

項目⑤：異文化の人々に関する知識

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
13 31.7%	22 53.7%	4 9.8%	1 2.4%	1 2.4%	4.1

項目⑥：グローバルな問題の理解

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
13 31.7%	19 46.3%	6 14.6%	2 4.9%	1 2.4%	4.0

項目⑦：文章表現の能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
15 36.6%	18 43.9%	8 19.5%	0		4.2

項目⑧：プレゼンテーションの能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
20 48.8%	14 34.1%	7 17.1%	0		4.3

項目⑨：数理的な能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
6 14.6%	17 41.5%	15 36.6%	1 2.4%	2 4.9%	3.6

項目⑩：コンピュータの操作能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
9 22.0%	21 51.2%	11 26.8%	0		4.0

項目⑪：外国語の能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
5 12.2%	20 48.8%	14 34.1%	0	2 4.9%	3.6

項目⑫：分析や問題解決能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
9 22.0%	29 70.7%	2 4.9%		1 2.4%	4.1

項目⑬：批判的に考える能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
15 36.6%	24 58.5%	2 4.9%		0	4.3

項目⑭：時間を効果的に利用する能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
9 22.0%	17 41.5%	11 26.8%	4 9.8%		3.8

項目⑮：リーダーシップの能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
3 7.3%	13 31.7%	23 56.1%	2 4.9%	0	3.4

項目⑯：人間関係を構築する能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
9 22.0%	9 22.0%	18 43.9%	4 9.8%	1 2.4%	3.5

項目⑰：他の人と協力して物事を遂行する能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
8 19.5%	9 22.0%	24 58.5%	0		3.6

項目⑱：コミュニケーションの能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
9 22.0%	13 31.7%	16 39.0%	3 7.3%		3.7

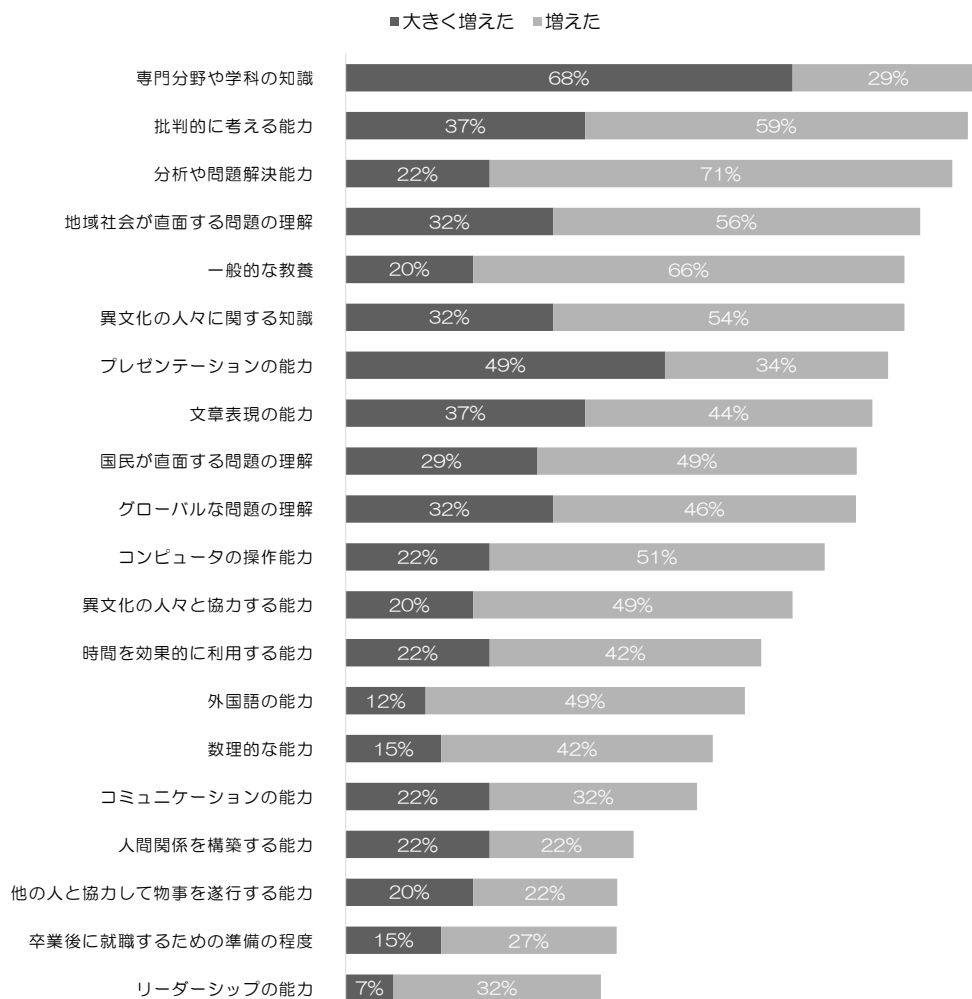
項目⑲：異文化の人々と協力する能力

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
8 19.5%	20 48.8%	10 24.4%	1 2.4%	2 4.9%	3.8

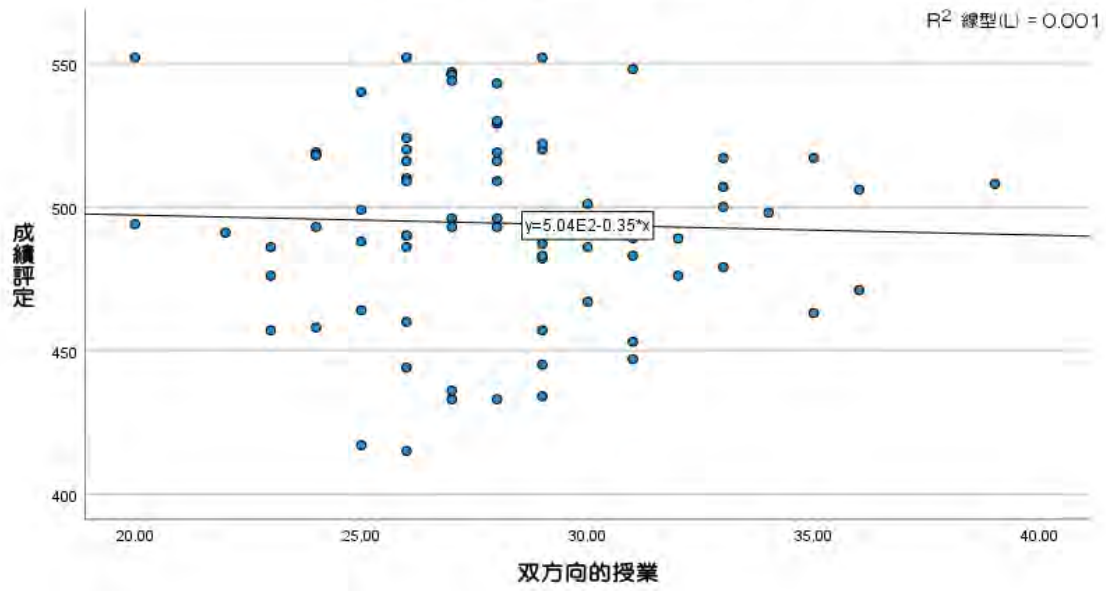
項目⑳：卒業後に就職するための準備の程度

大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った	平均値
6 14.6%	11 26.8%	19 46.3%	3 7.3%	2 4.9%	3.4

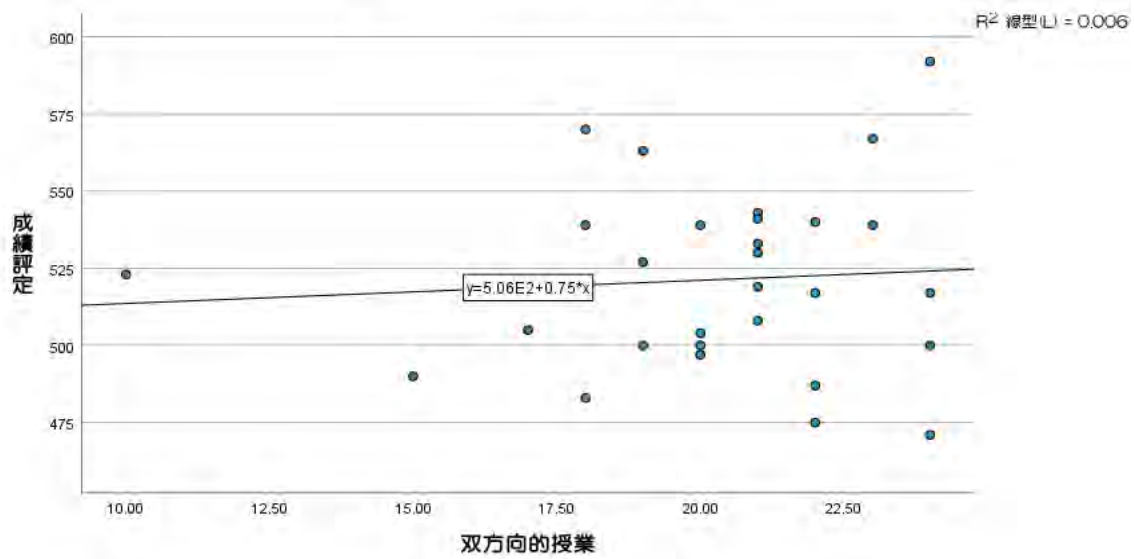
入学時と比べて、あなたの知識や能力はどの程度変化しましたか。
(大学院)

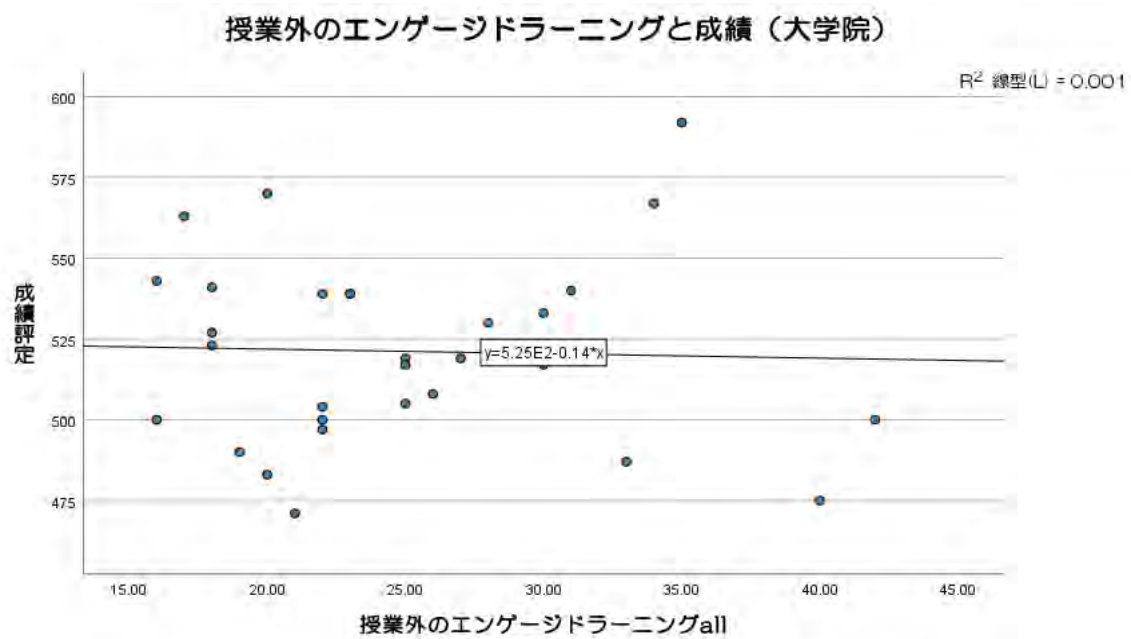
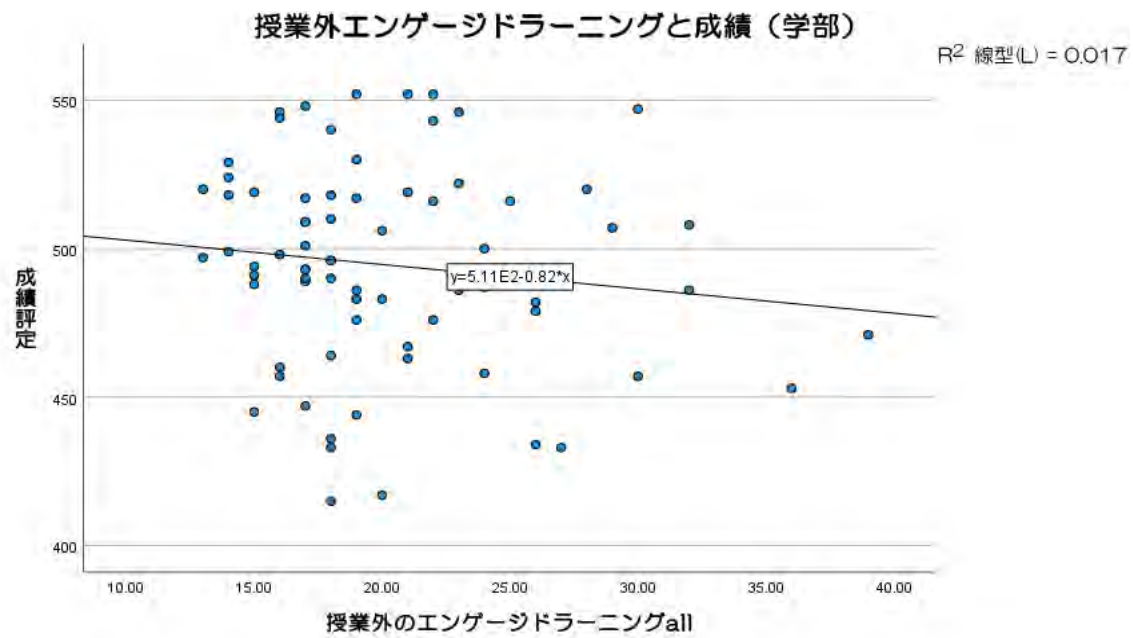


双方向的授業と成績（学部）

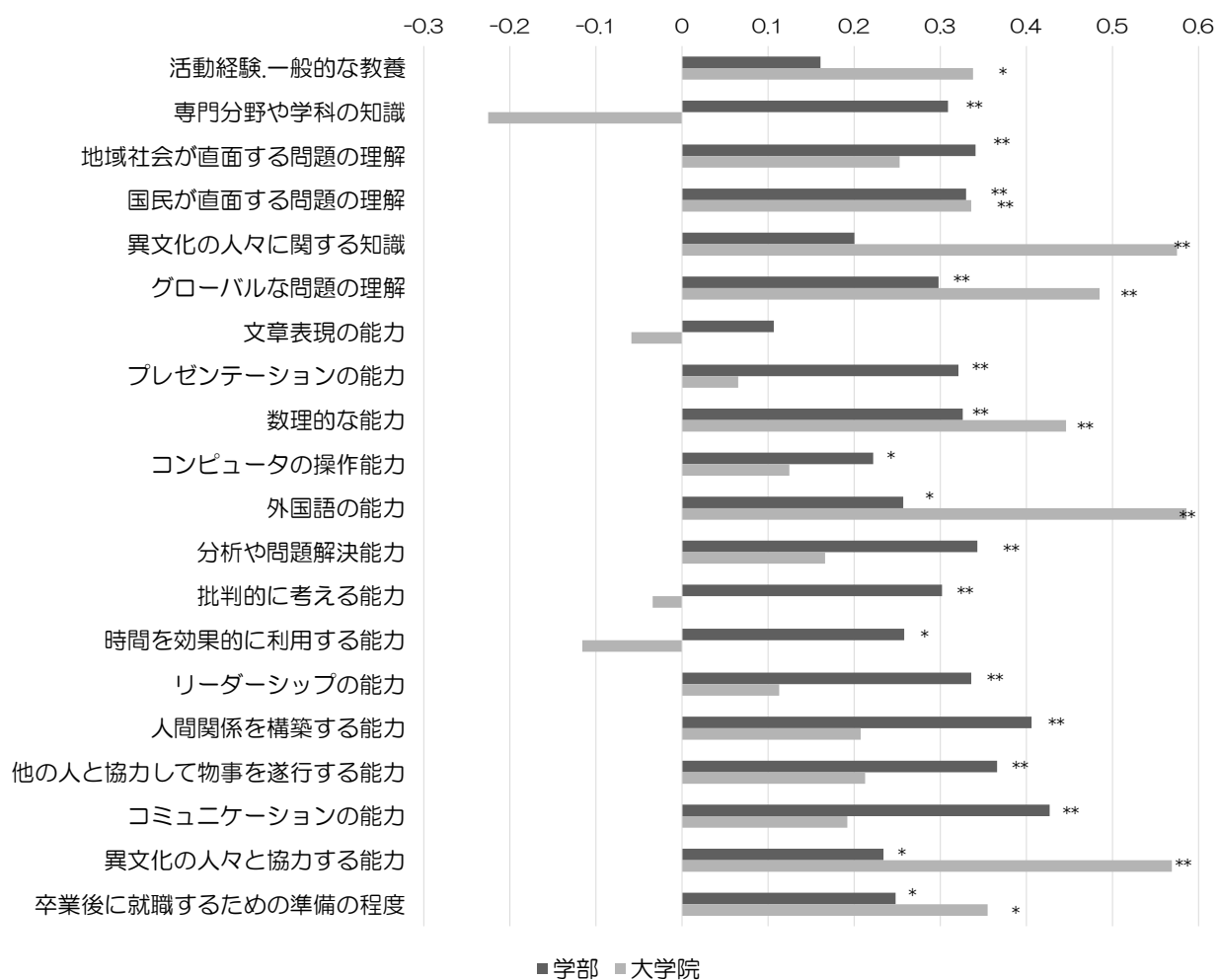


双方向的授業と成績（大学院）



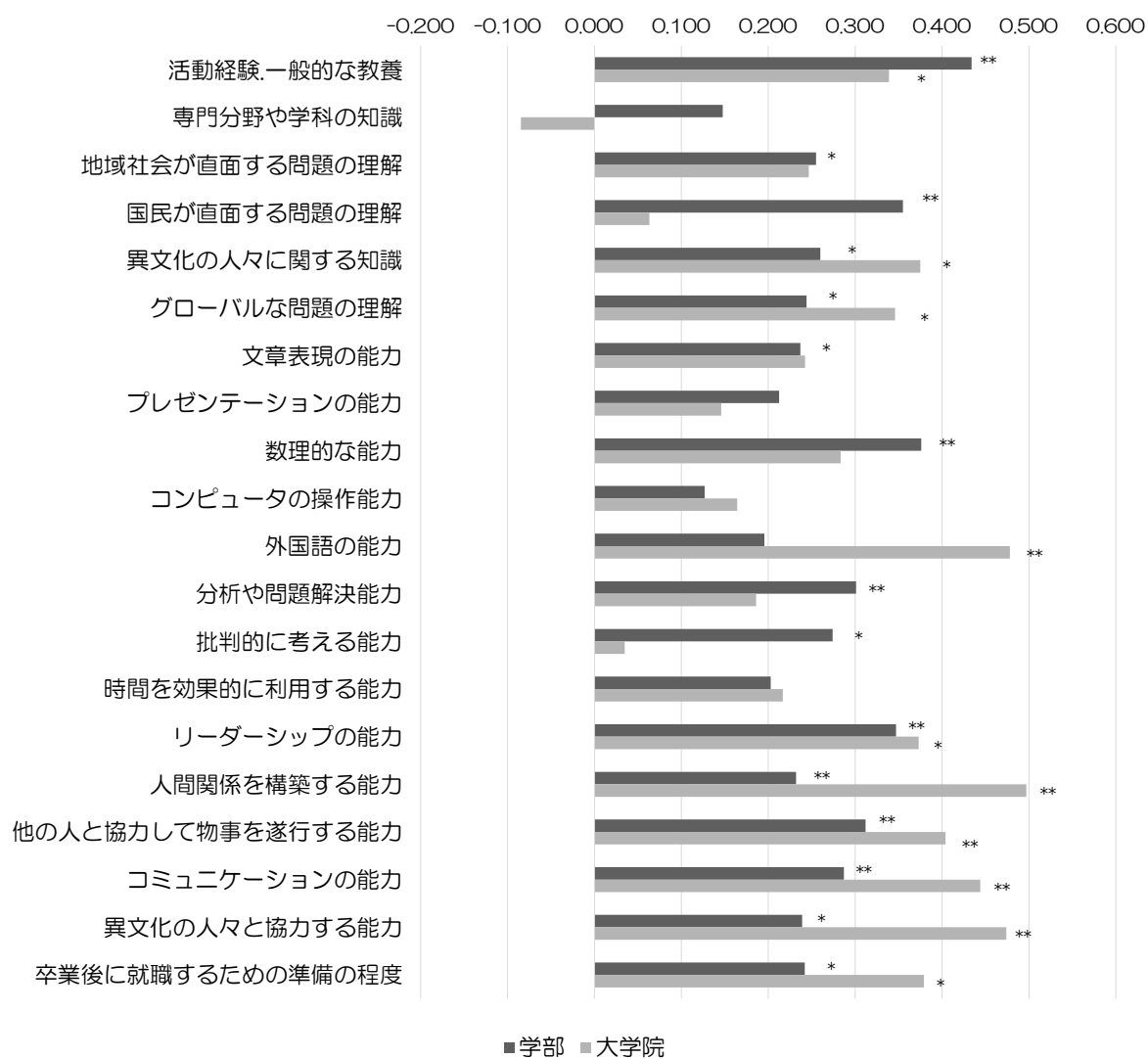


双方向的授業と身につけた知識と技能



p<0.05, ** : p<0.01 (両側)

授業外エンゲージドラニングと身につけた知識と技能



p<0.05, ** : p<0.01 (両側)